

学習内容報告書 フォーマット

学校名	大阪府吹田市立藤白台小学校
授業者	4年生の担任（佐藤、澤山、富沢）

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

カメさんを海に返そう！藤白台小学校大作戦

1-2. 学年

4年生

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

道徳

1-4. 単元の概要

海洋ごみ問題を題材に、海を大切にすることを育むための道徳教育を行います。浦島太郎のストーリーをベースとした演劇に沿って授業を行います。児童自身で演劇を作成、実施することで、能動的に海ごみの問題を学びます。私たちの身のまわりのゴミがどのように海に流れ着くかや、毎年どのくらいの海ごみが発生しているかの現状を学んだあと、海ごみを減らすためにはどのように生活すればいいかを考えます。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

吹田市は海に隣接しておらず、児童にとってはそこまでなじみの深い存在ではありません。しかしながら、実は目に見えないだけで、私たちの生活は海とつながっています。海ごみ問題は、私たちの日常生活が海を汚し、生物の環境を壊しうるということを端的に学ぶことができる題材です。プラスチックに代表される身のまわりのモノが、どのようにごみになって海に流れていくのかを理解することで、生き物・モノを大切にすること、ごみをむやみに出さないこと、といった道徳心を養うとともに、SDGs やレジ袋有料化といった国際社会、日本の取り組みがその延長線上にあることを学びます。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- [1] 海とのかかわりについて知り、私たちの生活が海を汚しうることを理解する
 [2] プラスチックの良さと悪さを知り、適切に使うことができる
 [3] ごみ問題に関心を持ち、積極的に地域をきれいにする活動に取り組む

1-7. 単元の展開（全 90 分）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
45分	カメさんを海に返そう！藤白台小学校大作戦（前半） 海ごみについての説明 身のまわりのプラスチックさがし	担任：俳優とともに劇中の人物として参加・進行 評価：動画視聴時には集中して聴く。演劇やプラスチック探し積極的に参加する。 外部連携：フリンジシアターアソシエーションの俳優（2名×3クラス） 使用教材：海の道徳（作成：大阪大学飯田隆人）
45分	カメさんを海に返そう！藤白台小学校大作戦（後半） 海をきれいにするための提案 提案を演劇にする	担任：俳優とともに劇中の人物として参加・進行 評価：動画視聴時には集中して聴く。演劇に積極的に参加する。まとめをしっかりと書く。 外部連携：フリンジシアターアソシエーションの俳優（2名×3クラス） 使用教材：海の道徳（作成：大阪大学飯田隆人）

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

海ごみ問題について学び、それが身近な生活と密接にかかわっていることを理解する。海をきれいにするためにはどのように生活したらよいかを考える。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>【導入】（10分） 担任の先生が海に関する授業の打ち合わせを浦島太郎（劇団員）としていたら、カメさん（劇団員）がごみに絡まっていたのを発見した（海ごみに絡まる亀の写真の提示）。そこでカメさんを助けたところ、お礼に児童たちとともに竜宮城に連れて行ってくれるとのこと。しかしなんだか、カメさんの様子がおかしい…？</p> <p>【海ごみ問題について知る】（10分） カメさん「みなさんを竜宮城に連れて行きたかったんだけど…ごみが多すぎて連れていけなくなりました…」→海博士（大阪大学飯田隆人助教）による海洋ごみ問題の動画（海ごみとはなにか、どのような経路でごみが海に流れていくかなど）を視聴（5分）。</p> <p>【身の回りのプラスチック探し】（15分） 浦島「海にはプラスチックが多いっていうけど、そんなに身のまわりにプラスチックがあるかな、探してみよう」→身の回りのプラスチック探しの実施→海博士によるプラスチックの解説動画を視聴（2分）。</p>	<p>【導入】 外部講師（俳優2名）が来ることを伝え、ストーリーにすぐに入り込めるように促す。</p> <p>【海ごみ問題について知る】 動画放送時には静かにみるように促す。</p> <p>【身の回りのプラスチック探し】 担任自身の経験（例えばエコバッグを使っているかなど）を演じて児童に伝える。教室内にあるプラスチックを児童が見つけられるように誘導する。 児童からでてきたものを板書する。 動画放送時には静かにみるように促す。</p>

<p>【海をきれいにする案の作成、演劇の実施】 (45分)</p> <p>カメさん「どうやったら海がきれいになるのかみんなに考えてほしい。」→個々人でワークシートに海をきれいにするアイデアの記入→班ごとにアイデアの共有→前に出てきて劇にして発表</p> <p>【まとめ】 (10分)</p> <p>海博士によるまとめ動画 (SDGs やレジ袋有料化の取り組みなど) の視聴 (2分)。→本日の振り返り。</p>	<p>【海をきれいにする案の作成、演劇の実施】</p> <p>各自での取り組み時にはワークシート記入に集中させる。班ごとに話し合うときにはひとりだけがしゃべりすぎたり、沈黙になったりしないように促す。児童からでてきたアイデアを板書する。各班が演劇の発表を隠せずできるように促す。必要であれば自身も劇に加わる。</p> <p>【まとめ】</p> <p>動画放送時には静かにみるように促す。感想をワークシートに書かせる。</p>
---	--

3. 今回の活動の自己評価

<p>クラス担任に加え、外部講師 (劇団員、大学教員) を交えて行うことで、専門的な知識に基づきつつ、わかりやすい劇を通じて、児童に海ごみ問題を学んでもらうことができた。グループになって児童自身で演劇をつくり、そして実演したが、自分たちで実演するのも、他の班の劇を見るのも、とても楽しそうに行っていた。コロナによって自粛続きであったため、児童間の中を深めるいい機会にもなった。実施後に、児童の中で身近なゴミと、身近でない海が結びつき、海ごみ問題を自分事として考えてくれるようになった。総じて、良い活動となった。</p>

4. 今後の課題

<p>今回は外部講師の協力を仰いだが、次年度以降は教員だけでも実施できるように、情報や教材の共有をしっかりと行っていきたい。</p>
--

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

外部講師に来ていただきましたが、前日の夜や当日の朝には体温測定をしていただき、またマスク着用や手の消毒などを行い、コロナ対策を万全に行いました。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。